

令和5年 11月 30日

真庭市議会議長 小田 康文様

令和5年度 真庭市議会市民と語る会実施報告書

報告者(班長) 緒形 尚

開催日	令和5年11月5日(日) 18:00 ~ 20:00		
開催学区名	川東小学校		
会場名	下見集会所		
出席議員	班長 : 緒形 尚 副班長 : 古南 源二 班員 : 伊藤 義則、妹尾 智之、西田 文子、福島 一則		
参加人数	22人 (うち議員6人)		
発言の種類	発言の内容	対応の内容	備考
意見	まにこいん、マイナンバーカードの周知が出来ていない。 自治会で説明会をしたほうがいい。 まにこいんの目的は何か？	まにこいんの説明は、振興局でスマホ教室を開催している。郵便局の窓口でも説明している。 集まりがあれば説明に来る。 市内でお金を回す。	
要望	チョイソコが下見には来てもらえないか？ 津田のデマンドバスは下見に迎えに来て、また旦土まで返って目的地に行くので遠回りになる。	津田のデマンド交通があるので、下見地区はチョイソコには入れない。	
意見	旭水苑の跡地利用は？ 産廃とか変なものが来てほしくない。	取り壊しは来年度に決まっているが、液肥施設がうまく稼働しなければ壊せない。後の利用はまだ白紙状態である。	
要望	下見から法界寺までの道が崩れやすく、道幅も狭い。	自治会から市に要望書を提出してほしい。	
要望	雪や雨で竹や木が道路の支障になる。地権者が高齢で切れない。要望書を出せば切ってもらえるか。	通行に支障があれば切るが、道路愛護の補助金で住民が切れるところは対応してもらおう。	
要望	川の浚渫の要望をしてもしてもらえない。 大水が出ると法界寺はすぐつかる。	危険な個所から順番に行なっている。県へ要望書を提出してほしい。	
要望	舗装工事を年に100メートルしかしない。 全部終わるのにあと30年かかるのでもう少し早くしてほしい。	執行部に確認して返事する。 舗装工事の予算が決定し対応する。	
要望	市道の上に大きな岩があり、その中に木が生えて、冬凍結すると岩が割れて落石があり、危険である。 木を切してほしい。	執行部に伝える。	
要望	川に不法投棄するので何とかしてほしい。ゴミ拾いに川に降りる道が通れない。	執行部に伝える。	

	消防車も降りられない、火災の時に困る。		
要望	間瀬橋からゴミを投げるので、街灯を付けてほしい。	執行部に伝える。	
要望	災害時に地域が孤立するので、橋をつけてほしい。	執行部に伝える。	
要望	田原山上の鳥獣害問題について、小集落で現場を見てもらい、地域に合った専門家の意見を聞きたい。	後日サル対策の専門員が対応すると農業振興課が現地を訪れ住民に説明済み。	
要望	未給水地域に市水を整備してほしい。	執行部に伝える。	
意見	古見の県道が一部狭いところはどうなっているのか？	交渉はしているが、地権者の問題で実現できない。	
意見	人口減少と高齢化の問題で、他の地域より減りようが激しいようであるが何か対策を考えているのか？	関係人口を増やすことをいろいろな分野で取り組んでいる。	
意見	市の広報紙配布の際、自治会長手当を支給するが、下見地区は区長制なので手当を支給された自治会長からではなく区長から住民税を徴収するのはおかしい。	担当課に確認して回答する。 自治会長に、配布数×700円＋自治会費（1万円）を入金している。 2．3年前から、謝金として対応しているので、税を徴収することはない。	

令和 5 年 11 月 30 日

真庭市議会議長 小田 康文 様

令和 5 年度 真庭市議会市民と語る会実施報告書

報告者（班長） 緒形 尚

開 催 日 時	令和 5 年 11 月 12 日（日） 14 : 00 ~ 16 : 00		
開 催 学 区 名	富原小学校		
会 場 名	真庭市農業構造改善センター（旧富山小学校体育館）		
出 席 議 員	班 長 : 緒形 尚 副班長 : 古南 源二 班 員 : 伊藤 義則、妹尾 智之、西田 文子、福島 一則		
参 加 人 数	13 人 (うち議員 6 人)		
発 言 の 種 類	発 言 の 内 容	対 応 の 内 容	備 考
要望	各振興局に道路パトロールの方がいるが、もう少し側溝の葉っぱをとってもらいたい。	基本は地元の方で取り除くことになっている。道路パトロールの方にも伝えるが、自ら活動していただきたい。側溝の清掃の順番はない。 勝山振興局に伝える。	
要望	滝の上の市道が以前の災害でえぐれている。現在、土嚢で対応しているが復旧はしてもらえないのか？ 災害復旧案件にならないのか？	帰りに現場を確認して、勝山振興局に伝える。 災害復旧にならないかを含めて、確認して後日回答する。 災害にかからなかった理由は不明。大きな復旧になるので有利な財源を探している。一級河川なので県と相談している。河川関連で修復するか市の単費ですか検討中。	
要望	道路に垂れ下がった木や枝を高所作業車で伐採してほしい。	道路に面した木や枝は市も撤去できるが、山の中の木や枝は山主の許可が必要になるので、市としては対応できない。 基準は、道路上 4 m としている。グーグルストリートビューで状況確認する。	
要望	市道（首尾地区）の道に水が流れているが、休耕田のため持ち主が分からない。大きい U 字溝を入れてほしい？	市道に水が溢れているということなので現場を確認して勝山振興局に伝える。 11 月 30 日に建設業者と現地に行く。	
意見	檜がシカにやられているので、くくり罠の補助があれば助かる。	鳥獣被害に対する補助金はあるが、くくり罠に対しての補助金はない。 森林補助制度に、植栽地区を柵で囲う補助制度や苗木にカバーする補助制度があるので森林組合に相談してほしい。	
要望	消防機庫の前の橋（中村橋）の下に首尾川上流から流された石が堆積	帰りに現場を確認して勝山振興局に伝える。	

	している。 取り除いてほしい。	首尾川は一級河川なので、県に要望をあげる。	
意見	勝山サンフォレストゴルフ場に整備する太陽光発電はいつから工事に入るのか？	今のところ未定。	
要望	チョイソコまにわは、富原地区にはなぜ来ないのか？ 来てほしい。	運行区域として久世・勝山・落合地域で運行を行っている。ただし既にデマンド運行してる落合・津田地区、勝山・富原地区は運行区域から除かれている。現在は、実証運行ということで今後の運行区域も検討すると思うので、地域でまとめた声を市に上げてほしい。	
意見	市議会議員の定数を削減してもらいたい。	昨年、議員定数を24から次回の選挙において22とした。 市民から意見があったことを議会で報告する。	

令和 5 年 11 月 5 日

真庭市議会議長 小田 康文 様

令和 5 年度 真庭市議会市民と語る会実施報告書

報告者（班長） 緒形 尚

開 催 日 時	令和 5 年 11 月 5 日（日） 13：30 ～ 15：00		
開 催 学 区 名	皆部小学校		
会 場 名	皆部中部憩いの家		
出 席 議 員	班 長 : 緒形 尚 副班長 : 古南 源二 班 員 : 伊藤 義則、妹尾 智之、西田 文子、福島 一則		
参 加 人 数	13 人 (うち議員 6 人)		
発 言 の 種 類	発 言 の 内 容	対 応 の 内 容	備 考
意見	真庭市議会の男女比率は？ 女性 3 割確保については？	定数 24 での男女比は 12%（24 名 中 3 名）、現状は 13%（23 名中 3 名）。3 割確保については、真庭市 議会では男女比の数値を出して議論は していない。 今回の意見は、議会で報告する。	
意見	議長はなぜこの会場に出席しな いのか？ 議長はすべての会場に行くことが 必要ではないのか？	全議員が 4 班に分かれて各会場に行く ことになっている。議長も他の会場に行く ことになっているのでご理解いただきたい。 今回の意見は、議会で報告する。	
意見	上水田お助け隊について、設立 過程と構成メンバーはどうなってい るか？	北房振興局に確認して後日報告する。 英賀の会の会員で上水田地区社会福 祉協議会及び上水田ふれあい助けあい 隊の役割を担う。 子どもから高齢者まで全ての人が安心し て暮らし続けることができる地域社会の 形成に資することを目的にしている。	
要望	皆部から新見に抜ける県道（勝 山にも抜けれる）ですが、拡幅な どの計画はないのか？	県道も県と真庭市との協議があるので、 市に要望書を提出してほしい。一度きり ではなく毎年要望書を提出してほしい。	
意見	少子化対策について、議会として どのような対応を取られているの か？	令和 5 年度の当初予算は、子どもを安 心して産み育て、将来世代が希望を持 つことができるよう、子育て支援策を最 重点プロジェクトとして位置付けている。 その中で、今年度から子どもの医療保険 にかかる医療費無償化を高校生世代ま で拡充（今までは中学生世代まで）ま た、子育て関連の予算、9 億 5,073 万 円（64 事業）で対前年度比 2.17 倍 である（16 新規事業、15 拡充事業、 33 継続事業）を説明。 街中に小さな公園（ポケットパーク）	

		を整備するとか、民間がこども園を整備（令和6年4月開園）している。	
意見	幼・小・中学校の連携は進んでいるのか？ 『風は西から』と言っていたがどうなっているか？	敷地内には、こども園や放課後児童クラブがあり、交流学习等スムーズな連携ができています。 『風は西から』は、西日本にある真庭市北房の地から日本全国へ「新たな教育環境づくり」の風を吹かすという意味が込められている。	
意見	人口減少対策として具体的な施策はどうなっているか？ 子どもは増えているのか？	全国的に少子化が進んでいて多くの自治体で激減している。国が具体的に施策を展開してほしい。真庭市も、子育て支援については多くの予算を計上している。 令和4年の出生数は222人で、総合戦略目標値としては250から300を目標にしてるんで、かなりの減少になっている。令和5年も、余り増えているようには聞いていないので、もっと減るのかなという危惧をしている。	
意見	地域の産業が、後継者不足になり廃業とかにつながるケースがあるが、後継者を育成するとか何か具体的な事例があるか？	勝山の企業が、高齢者が維持出来なくなったぶどう園を引受けてやっているということがある。	
意見	NTT 西日本の子会社の元派遣社員が、約900万件の個人情報情報を不正に流出させた。中には自治体でも流出を公開しているが真庭市は大丈夫なのか？	市に確認して後日報告する。 真庭市の個人情報の流出はない。	
要望	北房文化センターの図書館にWi-Fiを整備してほしい。	北房文化センター内にはWi-Fiは整備されている（Maniwa Free Wi-Fiがロビーにて利用可能エリアとなっていて、図書館の場所によっては利用ができない。1回最大30分間で1日8回まで、最大4時間/日） 総合政策課に伝える。	
意見	郷育は地元に残るための教育ではないが、先生の中にはそう思っている先生がいるか？	担当課に確認して後日報告する。 個人の考えは把握していないが、当然、地元に残るための郷育ではない。	
意見	古墳の発掘を進めているが、出土品などの活用をどのようにするのか？	担当課に確認して後日報告する。 出土品の価値を学術的に調べている。今の段階では展示は考えていない。	
意見	施設の修繕が進んでいるが、機能低下になるような修繕はしてほしくない。（予算的なこともあるが、例えば運動公園のテニス場、ホタル公園の遊具）	担当課に確認して後日報告する。 施設修繕については、機能低下になるような修繕はしていない。	

意見	太陽光発電のソーラーパネルが設置されてきているが、市は整備について把握しているのか？	民と民との話しなので市が規制をかけるのは難しい状況である。市は、自然環境等再生可能エネルギー発電事業との調和に関する条例を制定している。その中で景観や自然環境、安全安心な生活環境の保全と形成に取り組んでいるが、抑制区域の範囲は蒜山地域となっている。基本は、民間と民間との話なので市は把握できない（話の中に入れない）。	
意見	些部小学校跡地の利活用については何か具体案があるのか？（学校統合の際、住民に説明がほとんどなかった→個人意見）期待もあるし不安もある！	土砂災害警戒区域になっていて、廃校後の利活用のための提案を求めていたが、具体的な提案がなく解体となった（合併特例債を活用して解体している）。	